

龍谷の教育

No.161

2022.Winter

〒840-0054 佐賀市水ヶ江3-1-25 電話 0952-24-2244 FAX 0952-24-3828 URL <https://www.sagaryukoku.ed.jp>

笑顔満開！ クラスマッチ



新生徒会、 発足！



新学習指導要領における 3つの柱とは？



主幹教諭
中 島 一 明

新学習指導要領による教育が本格的にスタートします。国際化が進み大きく変わっていく世の中に対応すべく、新たな仕組みで教育が行われるという意味で、大きな変革と言えるでしょう。新学習指導要領では生徒が身につけるべき能力も新しく規定され、3つの柱が重視されるようになります。それに伴い、各教科における評価方法も変わるのは、と気になつている保護者も少なくないよかを詳しく解説します。

新学習指導要領では、かつてないほどスピーディで変化する社会情勢に対応することを重視しています。そのため、一人ひとりの「生きる力」を育むことに重きが置かれていると言つていいでしょう。特に強調されるのが、多様性への理解や主体性・問題解決能力の育成です。この10年を見ても、テクノロジーの進化により大きく社会が変化してきました。AIやロボット技術の進化により今後も想像を超える変化が起きるでしょう。過去の踏襲だけでは乗り切れない時代になることは目に見えています。よつて、自ら考えて課題に立ち向かっていく人間の育成が必須です。プログラミング教育が必修化されることや、ディスクッションやディベートなどを通したアクティブラーニングに力を点が置かれることからも、国としての姿勢が見て取れます。

新学習指導要領においては、生徒が学

校教育の中で身につけるべき力について、3つの観点に絞って説明しています。それは「個別の知識・技能」「何を知っているか、何ができるか」という部分です。各教科で学ぶべき内容について、体系的に理解できいて、応用できる形で頭に入っていることが重視されます。もちろん、主要5教科だけではなく、技術や体育などスキルを身につける科目についても各自が熟達することが目標になります。

「思考力・判断力・表現力等」＝現代社会での生きる力の中でも特に重視されている問題解決能力に関する力と言えます。問題を見つけた時に論理的に考えて解決まで導ける力や、仲間と協力しながら問題に取り組むための表現力などの獲得を目指します。各教科の知識や技能を問題解決に向けて有効に使えることも大切になるでしょう。

「学びに向かう力・人間性等」＝多様性を理解して仲間と協力する力や、自分の感情をコントロールする力、優しさや思いやりなど豊かな人間性のベースとなる資質や力を伸ばすことに重点が置かれます。また、そのために学習に主体的な態度を持つことが重要視される点は忘れてはいけません。

新学習指導要領が実施された後は、評価軸も基本的には3つの柱に対応したものになります。従来の教育に比べて問題解決能力や自主性、思考力が重視されるようになつてきており、これからその傾向はますます顕著になることが予想されます。ペーパーテストだけに限らない試験方法が取られる場合もあるかもしれません。「なぜ学ぶのか？」こんな問いに私たちはどう答えられるだろうか。「どうして勉強しなければならないのか？」と真剣に考えることが必要になるでしょう。

二月を迎え、就職活動も中心として色々な引っ越し用品が並んでいます。私が大学へ進学した四十年前は布団袋の中に布団一式と食べ物を入れて送りましたが、今はもう一度单身生活をしたくなるようなアイデア商品が多数有ります。

家電で思い出すのが、結婚する時の「三種の結婚用品」です。家電メークーのコマーシャルに乗せられた感もありますが、これを揃えておけば結婚できる、これを揃えておかなければ結婚できない等、特に男性にはブレッシャーが掛かりました。

六十年前、私が小学校低学年の頃は「白黒テレビ」「洗濯機」「冷蔵庫」でした。五十年前、高校生の頃は「カラーテレビ」「クーラー」「自家用車」でした（勿論一家に一台です）。これらが揃つておけば必ず幸せになれると言うようなささやきでした。将来は「宇宙旅行」、「A.I.による管理された住宅」「寝ながらにして健康な体を維持出来る器具」などでしょう。

同朋



（文責・法人本部 熊谷法明）

し、もつと立派な家が欲しい、もつと良い車が欲しいと現実は少しも満足出来ていません。

佛教では、四苦八苦（しくはつく）と言つて、人間には八つの苦しみがあると説いています。そのひとつに求不得苦（ぐふとつく）があります。求めても求めても満足できない苦しみです。人間の欲望は尽きることありません。得ることが出来た瞬間に次の欲が生まれる。満足感は無くかえつて不満がつづいてくる。よくある事です。この欲を苦と感じるのです。苦や不満は自然の欲望から来るのでです。

しかし、欲望を全て否定する訳ではありません。向上心や探求心は、勉強やスポーツ等をする上で、努力の源になります。

物質的な快楽を追求するのではなく、向上心を自分自身の心の成長に繋げて行かなければと、家電を見ながら反省するばかりです。



二月を迎え、就職活動も中心として色々な引っ越し用品が並んでいます。私が大学へ進学した四十年前は布団袋の中に布団一式と食べ物を入れて送りましたが、今はもう一度单身生活をしたくなるようなアイデア商品が多数有ります。

家電で思い出すのが、結婚する時の「三種の結婚用品」です。家電メーカーのコマーシャルに乗せられた感もありますが、これを揃えておけば結婚できる、これを揃えておかなければ結婚できない等、特に男性にはブレッシャーが掛かりました。

六十年前、私が小学校低学年の頃は「白黒テレビ」「洗濯機」「冷蔵庫」でした。五十年前、高校生の頃は「カラーテレビ」「クーラー」「自家用車」でした（勿論一家に一台です）。これらが揃つておけば必ず幸せになれると言うようなささやきでした。将来は「宇宙旅行」、「A.I.による管理された住宅」「寝ながらにして健康な体を維持出来る器具」などでしょう。



つながる、笑顔の輪、和

～佐賀県立盲学校+龍谷高校サッカー部スポーツ交流会～

11月15日、今年で3回目となる佐賀県立盲学校の生徒さんたちと本校サッカー部の選手たちのスポーツ交流会を実施しました。雲一つない好天に恵まれ、少し暑いくらいの中で、笑顔の輪が広がりました。今年もアビスバ福岡スクールコーチでもあり、ブラインドサッカー日本代表の元ガイドである藤井潤さんに講師として来ていただき、特別ゲストとしてブラインドサッカー女子日本代表である橋口史織選手にも来ていただきました。

今年は、去年一昨年よりも、より「サッカー」をする時間が長く、みんなで声を出し合いながらボールを蹴りました。

わたしたちには夢があります。目標があります。

それは本気の全国制覇。そしてサッカーを通じて多くの人に笑顔になってもらうことです。

今年もまた、勇気と笑顔と元気をもらいました。選手権出場を決めて、さらなる笑顔を届けたかったです。ですが、叶いませんでした。盲学校の先生、生徒さんから、「来年はぜひ選手権で頑張ってください、と言わせてください」と言っていたとき、身が引き締まる思いです。

盲学校の皆さん、藤井さん、橋口選手、そして協賛していただいた大塚製薬様、MIZUNO様、ありがとうございました。以下、選手たちの感想です（ポートフォリオより）

「声を出してのコミュニケーションの大切さを実感した。もっともっと自分自身サッカーに対して取り組んでいかないといけないと思った」



「全国大会に行って、もっとたくさん応援してもらえるチームになりたい」「サッカーや私生活どちらにも周りの人に自己配り気配り心配りをしていきたい」

「自分達の顔や姿形がわからないのはとても不安だと思う。どうすればもっと楽しんでもらえるのか考えていきたい」

疑問点などは盲学校の先生より回答をいただきました。今後よりよい交流会になるように、頑張っていきます！

（文責 不二見）

学園報恩講

12月16日（木）に「学園報恩講」が勤修されました。「学園報恩講」は宗祖親鸞聖人のご命日をご縁として、浄土真宗のみ教えを伝えてくださったご恩に報いる、本学園において最も重要な宗教行事です。しかしながら、社会状況に合わせ本学園発祥の地である願正寺からライブ配信での勤修となりました。また、今年度は佐賀龍谷学園の関係校である九州龍谷短期大学の江原先生にご協力いただき、YouTube Liveでの配信を試みました。

ご法話は、佐賀組正教寺の錦織信貴師をお招きして聴聞させていただきました。生徒は教室からの参加になりましたが、改めて親鸞聖人のみ教えに触れることができたようです。

（文責 横曾根）

青空の下で笑顔の輪・和

～西与賀小学校+サッカー部 サッカー出前授業～



12月に西与賀小学校5年の皆さんと、本校サッカー部員が第2回サッカー出前授業を実施しました。昨年は、西与賀小学校のグラウンドにおじゃまさせていただきましたが、今年は龍谷高校のサッカーグラウンドに来てくださいての出前授業。

まずは鬼ごっこから始まって、ゲームをしながらのドリブルやシュート練習、そして最後は試合形式で終わりました。閉会の時には石橋キャブテンから「一生懸命がんばることや、仲間を大事にしてください」という言葉がありました。

帰り際、なぜか！！！サインを求められる部員たち（笑）許可を得て、紅白帽子などにもサインを書いていました。

選手たちは、自分の基礎基本を見直すことや、教えることの楽しさと難しさを実感したようです。



あ正月には、西与賀小学校の児童の皆さんたちからかわいらしい年賀状も届きました。本当にありがとうございます。また遊びにきてね！

（文責 不二見）



「働く」こと・「社会で生きる」こと

～高校2年生キャリア教育Locus～

高校2年生の文理・総合・保育コースは10月25日～27日にインターンシップの代替えとして、企業の繋がりやイノベーションの事例とともに、地域や社会の課題解決を考える学習プログラムの「locus」を実施しました。

生徒たちは事前学習や企業訪問など通し、社会と企業の結びつきや取り組んでいる課題などについて学びました。また、事後学習では班ごとにプレゼンテーションを作成し、発表を行いました。

《生徒の感想》

今回の学びを通して、自分の夢実現のためにも今できることを精一杯することが大切だと改めて感じました。また、新たな発見や考え方を見つかると思うので、一つのことだけに目を向けるのではなく、広い視野で物事を見るよう実践していきたいです。

百武整形外科へ伺って、医療現場では、一人の患者につき12種類の職種の人が携わっていることを知った。また、暖昧な知識では医療事故になりかねないため、常に学ぶ姿勢が大切だと感じた。進路を決めるにあたって、目標や目的、なりたい自分の姿をはっきりさせたい。

野口 智隆（大分 原川）

武末 沙羅（柳川 大和）

缶バッヂを製作中。集中!!

協力していただきました企業の皆様、ありがとうございました。（文責 小杭）



保育コース オータムフェスタ

11月5日（金）に、龍谷高校体育館にて龍谷こども園の園児たちを招待してオータムフェスタを行いました。今年のテーマは「恐竜の世界」。1年生が制作した恐竜をはじめ、2、3年生が作った、手作りおもちゃで元気いっぱい遊ぶ園児たちの姿が見られました。

（文責 古賀）



手作りおもちゃ
たのしいな♪

主体的で対話的な深い学びへの挑戦 ～ICT公開セミナー開催！～

11月12日、本校でICT公開セミナーを開催しました。「龍谷の新しい教育」と銘打ち、本校職員によるICTを使った革新的な授業実践を公開しました。

本校では、2020年度の新入生からi Padを一人一台貸与し、計画的な運用を目指しています。AIやロボットが当たり前となっていく現代社会。ICTを使った授業を通して、主体的・協働的・探求的な学びを実現します。ICTについて正しく理解し、使えるようになることはもちろん、ICTに頼るだけではなく、「人」として何ができるかを創造していくこと。龍谷のICT教育はそこまで追求します。

（文責 吉田）





龍谷SDGsなう



佐賀初！SDGs行動憲章



全国の企業等で盛んに定められているSDGs行動憲章を、佐賀県内の学校としては初めて龍谷が作成しました。県内の企業で「SDGs経営戦略支援プログラム」企業憲章や、アクションプランに携わっている地球市民の会のサポートを受け、11月5日、佐賀龍谷学園龍谷中学校高等学校SDGs行動憲章が完成しました。建学の精神を土台にして、龍谷中学校高等学校の未来像を明文化しました。17の目標の下にある169のターゲットにも目を向きました。教職員・生徒一人一人の行動規範として意識して、個々人の強みが生かせる人・学校を創造していきます。

※詳細はホームページ「SDGsへの取り組み」をご覧ください。

(文責 徳森)

学校法人佐賀龍谷学園 龍谷中学校高等学校 SDGs行動憲章

学校法人佐賀龍谷学園龍谷中学校高等学校は建学の精神をもと、持続可能な社会を創造できる人を育成すること、世界で活躍できる人の輩出、SDGsに貢献できる地域の基盤となるため、佐賀龍谷学園龍谷中学校高等学校 SDGs 行動憲章を実践します。

- ①持続可能な社会を創造できる人を育成する教育を提供します
- ②持続可能な社会を創造できる人を育成する教育の場を創造します
- ③持続可能な社会を創造する地域の実現に貢献できる地域の基盤となります
- ④理想的な生徒の育成を実現するために教職員のディーセンターワークを実現します

お問い合わせ先——佐賀県教育委員会総務課
SDGs推進室
E-mail: ssgoals@edu.saga.jp

特進科2年生G-Pro 「持続可能なまちづくり プロジェクト」発表会

12月14日、グローバルリーダーとしての資質、能力を育成するために高校特進科1、2年が取り組んでいるGlobal Leadership Project (G-pro) の活動の集大成として、「佐賀における持続可能なまちづくり」をテーマにプレゼンテーションを行った。佐賀が抱える多様な問題をSDGsの観点から取り上げ、チーム力で解決をはかることを目的としたプレゼンテーションは、佐賀の空き家問題を町おこしで解決する提言や、二酸化炭素を貯留、再利用するCCUSを利用してまちづくりを行う提言など、各チームがこれまでの学びを生かした発表を行うことができた。



審査委員として参加いただいた佐賀大学准教授山内一洋先生からは、「例年と比べてレベルの高いプレゼンだった。企画、提言においては5W1Hを意識するだけでなく、計画にかかるコスト、実現のためのステークホルダーを意識する、プランの魅力を一言で表すキャッチコピーまで考えられたらさらに良い提言になる」と、これから学びに生かせる貴重なアドバイスをいただいた。

また、発表会終了後は、同じく審査員として参加いただいた、NPO法人地球市民の会事務局長の岩永清邦さんと持続可能なまちづくりについて意見を交換し合う時間も持つことができた。

2年生のG-proの取り組みはこの発表会をもって終了するが、2年生はこれまでの2年間の学びで得た知識や思考力、発信力をこれからの学びに生かし、社会に貢献できる人材となることをを目指してほしい。



『We are クリーク隊！』

皆さんは、佐賀のクリークをどのくらい知っていますか。足元からじっくりSDGsと佐賀に目を向けたいと考えた古川麗音さん(①龍谷)・佐藤春奈さん(①龍谷)・宮国輝弥さん



(①龍谷)・田中唯人さん(①佐賀大附属)・廣本隼さん(①龍谷)が、佐賀のクリークに着目し、動き始めました。中学時代に培ったSDGsの基礎知識・経験をそれぞれ出し合い、そ

の後、佐賀クリークネット代表川崎康広さんに話を聞きし、佐賀のクリークの実態を目で確かめてきました。川崎さんの『佐賀の“財産”生かし活性化』されている活動に賛同し、今現在裏に潜んでしまったクリークを再び表に出したいという思いが高まりました。今後の活動企画を“SDGs Questみらい甲子園九州北部エリア大会”に応募し、また3月に開かれる環有明海高校生サミットにも佐賀代表として参加予定です。

(文責 徳森)



私たちが学校を変える！

～新生徒会、発足！～

11月4日、生徒会交代式がオンラインで行われ、校長先生より正式に承認を受けて、全25名からなる新生徒会が誕生しました。学校を引っ張っていくリーダーたちに特別インタビューしました！

生徒会長・川口瑛陸(②龍谷) 副会長・川口まや(②武雄北) 藤巻 萌(②龍谷)

――**新生徒会を表現するとしたら、どんな生徒会ですか？**

藤巻…「行動力」ですね。行動力のあるメンバーが多いと思います。

会長…個性は強めですね。25人25色。(二重笑い)

川口…個性が強いけれど、みんな仲が良くて「和」を大切にしています。団結力も強いです！

――**どのような学校にしたいですか？**

会長…生徒それぞれが自由に意見を言って、それがきちんと反映されるような学校にしたいです。そのための「聞く力」が、新生徒会にはあります。一人ひとりの声をしっかりと聞きたいです。

――**最後に、生徒諸君に一言！**

会長…今年を龍谷の転換期にしたい！と思っています。どうか、私についてください!!



(文責 吉田)

チャイルドファンタジーフェスタ

12月27日(月)に佐賀市文化会館にて行われた「チャイルドファンタジーフェスタ」に参加してきました。佐賀市内のこども園や保育園、幼稚園の園児の前で、吹奏楽部、保育コース2、3年生と保育部・サッカー部が協力をし、歌ったり踊ったり楽しい音楽の世界を披露させていただきました。(文責 古賀)



静
活
動
ニ
コ
ノ
マ

(1月までの結果)

◇令和3年度 男子第73回・女子第32回佐賀県高等学校新人柔道大会(10月23・24日 唐津市東部少年武道館)

柔道
。男子団体
石松廉(②上峰)
大家将太郎(②鍋島)
片岡陽誠(②有基)
西村涼(②山田)
木須葵生(②山田)
荒巻幸平(①田中)
大地(①昭栄)
西原(①有田)

優勝
.男子個人
石松廉(②上峰)
100kg級
。男子個人
100kg級
荒巻幸平(①有田)
大家将太郎(②鍋島)
木須葵生(②山田)
荒巻幸平(①田中)
大地(①昭栄)
西原(①有田)

優勝
.女子個人
52kg級
。女子個人
52kg級
川口華(①神埼)
宮原杏奈(①北陵安)
3位 川口華(①神埼)
3位 宮原杏奈(①北陵安)

優勝
.女子個人
63kg級
。女子個人
63kg級
石松廉(②上峰)
3位 石松廉(②上峰)
2位 石松廉(②上峰)
1位 石松廉(②上峰)

◇令和3年度 第25回九州高等学校新人柔道大会(11月18・19日 大分・昭和電工武道スポーツセンター)
男子個人
81kg級
。男子個人
81kg級
宮原杏奈(①北陵安)
3位 宮原杏奈(①北陵安)

剣道
。女子団体
西浦尚希(②奈良富雄)
小川侑也(②龍谷)
只限匠(②龍谷)
大塚一亞(②龍谷)
寺田琳太朗(②京都久御山)
小西武(①飯塚日新館)
2位 石松廉(②上峰)
3位 石松廉(②上峰)
1位 石松廉(②上峰)

◇佐賀県高等学校新人剣道大会(10月23日・24日 SAGA Aフラザ)
男子個人
81kg級
。男子個人
81kg級
宮原杏奈(①北陵安)
3位 宮原杏奈(①北陵安)

サッカー

◇令和3年度 佐賀県高等学校サッカー新人大会決勝トーナメント(1月22日・23日・29日)
龍谷3-0弘学館
龍谷2-0佐賀工業
龍谷0-1佐賀学園

サッカー

◇令和3年度 佐賀県高等学校サッカー新人大会決勝トーナメント(1月22日・23日・29日)
龍谷3-0弘学館
龍谷2-0佐賀工業
龍谷0-1佐賀学園

女子バスケットボール

◇第73回佐賀県高等学校バスケットボール新人大会兼第52回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会佐賀県大会(12月11日・12日、1月8日・9日 伊万里実業高校体育館(農林キャンパス)・諸富文化体育館・ハートフル)
龍谷60-133佐賀西
龍谷33-53武雄

男子バスケットボール

◇第73回佐賀県高等学校バスケットボール新人大会兼第52回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会佐賀県大会(12月11日・12日、1月8日・9日 伊万里実業高校体育館(農林キャンパス)・諸富文化体育館・ハートフル)
龍谷67-43多久
龍谷60-133佐賀西
龍谷33-53武雄

美術部

◇第33回佐賀県高等学校総合文化祭 美術・工芸展(10月25日 佐賀県立美術館)
。デザイン
佳作 横須賀愛理(①龍谷)

入選江頭柚希(③城東)

山下蓮(①城西)

いざ勝負！ 負けるな受験生！

～共通テスト受験生激励会～

1月15日、16日の大学入学共通テストを前に控えた1月13日、本校講堂にて受験生激励会が行われました。

校長先生は、自身の大学受験のエピソードをふまえながら、力強く受験生にエールを送りました。受験生を代表して3年C組杉田こころさん（城南）が、「日頃の努力の成果が発揮できるよう、精一杯頑張ってきます。」と決意を述べました。

《受験生の意気込み》

- ・高校入学時から、国立大学合格を目標として3年間頑張ってきました。得意な数学を活かし、本番では高得点を目指します。 3年2組 内川結友（昭栄）
 - ・高校での学習はとても厳しいものでした。しかし、クラスのみんなと目標に向かって努力できたことはいい経験になりました。不安な気持ちも大きいですが、3年間やってきたことを存分に発揮したいと思います。

3年A組 金子友彦（大浦）

それぞれの夢に向かって、頑張れ受験生!!

(文責 吉田)



水泳

◇第2回佐賀県高等学校新人水泳大会(11月21日 SAGAサンライズパーク水泳場)
男子200m個人メドレー 2分17秒 51
3位 中村 優希(①佐大附属)

◇令和3年度第41回全九州空手道新人大会兼第41回全国高等学校空手道選抜大会予選会 11月19日(土)・21日(日) 沖縄県立武道館
。男子個人組手 55kg 3位 今泉 克成 (①諸 富)
。男子個人組手 68kg 3位 田中 達也 (①諸 富)

		2	位
決	1	回戦	
準	2	回戦	山田 小林
勝	決勝		永瀬 雅典
龍	龍	龍	翔万 (2) 福岡姓浜
谷	谷	谷	世規 (2) 城 南
5	6	6	成 章
1	1	1	(2)
8	3	4	
小城	佐賀西	早稲田B	致遠館 A
A	A		

引道

○第31回 全国高等学校選抜剣道大会予選会
(12月19日 みやき町中原体育館)
。男子団体
優勝 西浦 尚希 (2)奈良富雄
小川 侑也 (2)龍谷
只隈 匠 (2)龍谷
大塚 一亞 (2)龍谷
寺田琳太朗 (2)京都久御山

。男子個人	位	3 3
	西浦	尚希
3 位	只張	(2)奈良富雄
。女子個人		匠
位		(2)龍谷
土井	清佳	
	(2)龍	
	谷	

吹奏樂部 ◇ 第47回佐賀県
(12月26日 佐

◇第47回佐賀県吹奏楽アンサンブルコンテスト
(12月26日 佐賀市文化会館大ホール)

◇第46回佐賀県高等学校臨書展(1月7日)
○入選
。秀作 奨励賞 龍 萌々花 (2)諸富
北村 彩華 (3)龍谷
松本 梨花 (1)佐大附属
塙ヶ工 朱香 (2)龍谷

○第33回岐阜女子大学全国書道展(9月19日)	○特賞(半切)	優秀賞(半切・半紙)	鑑ヶ江朱香(②龍谷)
○第33回佐賀県高等学校総合文化祭(10月31日)	○優秀賞(半切)	優秀賞(半切)	北村 彩華(③龍谷)
○努力賞(半切)	○優秀賞(半切)	豊増 志穂(②龍谷)	龍 萌々花(②諸富)
○第33回佐賀県高等学校総合文化祭(10月31日)	○秀作(半切)	深川 礼乃(②龍谷)	石井 佐和(②成章)
○第33回佐賀県高等学校総合文化祭(10月31日)	○秀作(半切)	○努力賞(半切)	○成章

一枚の札をめぐって白熱！

～新春百人一首カルタ大会～



3学期1月11日(火)始業式後、佐賀城本丸歴史館外御書院二・三之間にて「龍谷中学校新春百人一首大会」を行いました。

今年は4人の生徒、金色ひよりさん(②循誘)・松尾亘亮さん(②壺川)・古賀凜さん(①春日)・吉田眞悠子さん(①東与賀)が読み手として大会を盛り上げてくれました。聞き手は上の句の詠み上げが始まった途端、授業で覚えた下の句を我先にと見つけ、取り合つてい

明るく、楽しく、深まる学び

龍谷中学校 2021

◆個人
MVP賞……松石 望愛 (①若楠)
個人賞……小川なな (③千代田西部)・宮崎優亞 (②北方)・浦井那桜 (①日新)

敢闘賞……金色ひより (②循誘)・松永歩樹 (②赤松)
崎優亞 (②北方)・浦井那桜 (①日新)

ました。感動的だったのは、ある一人の生徒が札を素早く見つけ取ったとき、相手チームから自然と拍手が起つたことです。また、同時に同じ札に手が触れそうなとき、お先にどうぞと手で合図する生徒がいたことです。何気ない気遣い・配慮・思いやりが光る一幕でした。

4・5人1チームで全10チーム総あたり戦を行い、チーム賞・個人賞・敢闘賞が贈られました。(文責・徳森)

◆団体

優勝 「N H K」 チーム

松石望愛(①若楠)・豊増恒生(①旭)・中野心晴(①赤松)・平井稜大(①麗)

2位 「チーム名思いつかなかつた」チーム
奥田廉太郎(②勤興)・川島海斗(②新栄)・鐘ヶ江佳大(②日新)・副島空姫(②嘉瀬)・西村知世(②新栄)

この1枚に全集中!!

え~っと……
下の句は……



中学生が大学で勉強！？

12月末に中学1、2年生が佐賀大学クリエイティブ・ラーニング・センターでIoTとXRテクノロジーの学習に取り組みました。IoT学習では「もの」とネットのつなぎ方をそれぞれのグループで話し合い、新たに便利なものを考え出していくという内容で、プレゼンで全体共有もしました。また、MR(複合現実)ゴーグルを使ったワークショップや装着型VR装置の見学、モーション・キャプチャーを使ったアバターを動かす体験、PCを使って3Dワールドを作成する学習などにも取り組みましたが、

どの学習においてもそれらをどのように今後の生活に生かすことができるかをディスカッションする時間を設け、体験だけで終わらせないようにしました。最後は大学生から、学習の大切さについての話を聞くことができ、大学で学ぶことを体験する学びができました。(文責・中村)



龍谷高等学校卒業生
光富由望さんより在校生へのメッセージ

私は、将来こどもに関わる仕事をしたいという夢を叶えるために保育士資格や幼稚園教諭2種免許状を取得できる九州龍谷短期大学に進学しました。

九州龍谷短期大学の魅力は少人数だからこそ、先生との距離が近く、困ったことなどの相談はもちろん、実習での嬉しかった体験など何気ない会話ができ、親身になって相談相手や話し相手になってくださる先生ばかりというところです。

龍谷高等学校保育コースに在学時から何度もこども園での実習を経験させていただき、より実践的な技術や知識を身につけることができ、それが九州龍谷短期大学での講義や実習で役に立ちました。みなさんも夢を叶えるために頑張ってください。

4月からは龍谷こども園で働きますが、九州龍谷短期大学で学んだことをや実習を通して経験したことを活かして子どもの気持ちに寄り添うとのできる保育者にされるように頑張ります。



2019年度龍谷高等学校
保育コース 卒業
光富由望さん

九州龍谷短期大学
学園たより

鳥栖市

Open Campus 3/19(SAT)

当日のスケジュール

12:30~受付開始 13:00~学長挨拶・学科説明
13:30~体験授業等 15:00~学校見学・個別相談
当日のスケジュールは予告なく変更する場合があります。

5月以降も順次オープンキャンパスを開催しますので、この回に参加できなかった方は、次回以降のオープンキャンパスにご参加ください！

皆様のご来校お待ちしております！

九州龍谷短期大学のLINE公式アカウントをご存知ですか？
オープンキャンパスやガイダンスの出展情報、入試情報など様々なお知らせをお送りします。
「九州龍谷短期大学」で検索後、ぜひ「友だち追加」してください。



佐賀龍谷学園が設置する学校（短大・高校・中学）に、兄弟姉妹が二人以上在籍する場合、二人目以降のお子様の入学金が減免されます。詳しきは、各学校事務室までお問い合わせください。

幼保連携型 認定こども園
九州龍谷短期大学付属

龍谷こども園

“わたしがかわる みらいとかわる SDGsはじめのいっぽ” 『せかいをえがおにしよう～SDGs』

生活発表会本番を迎えるまでに、たくさんの物語がありました。
つばめ組(5歳児)の保育を一部ご紹介します！



エコプラザへおでかけしました。



1学期の終わりから始めたペットボトルのキャップ集め。沢山集まりました。



道具や小道具、背景などもどんな風に作りたいか意見を出し合って決めました。



「わたしたちにできることカード」を作りました。



素敵な発想がたくさん詰まったカードは劇中にも登場しました。



本番当日もお家の人に前に元気に発表しました。